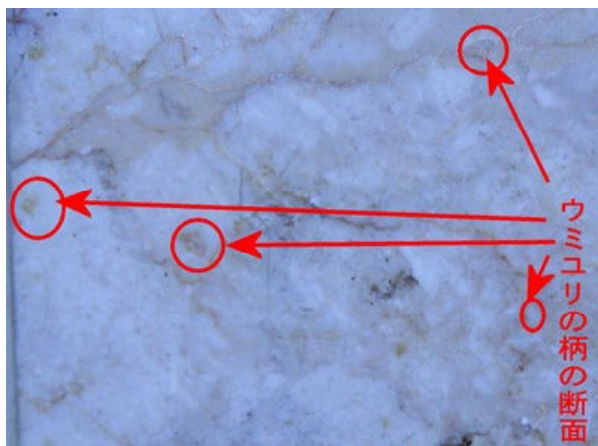
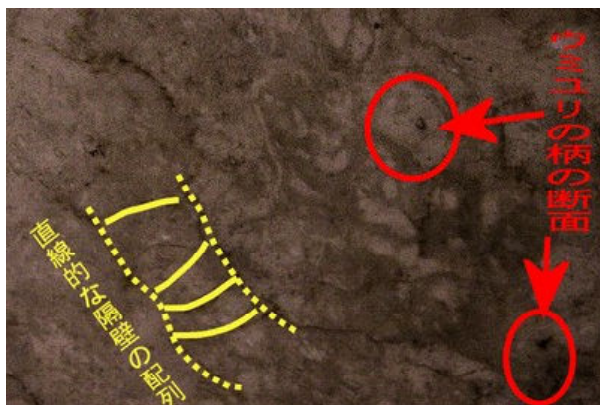
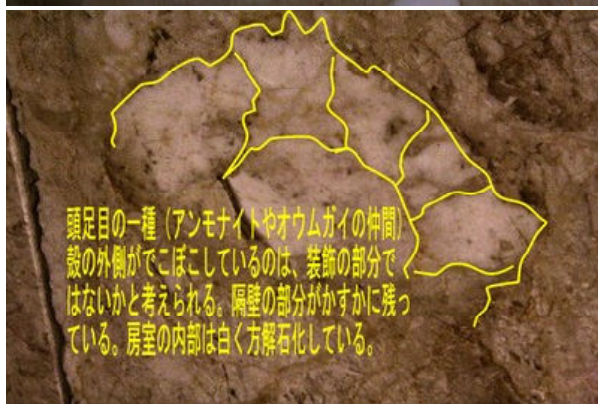
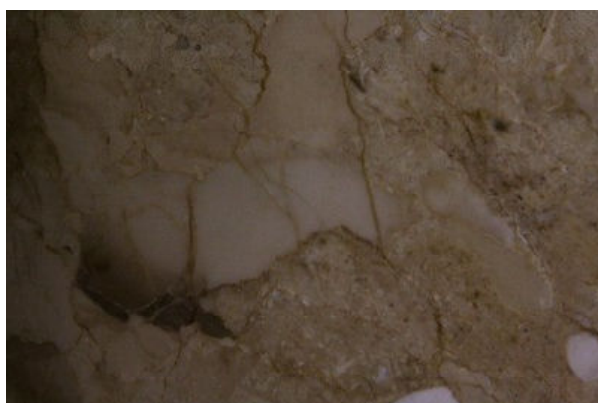


「餃子の王将」の大理石

掛尾栄町の「餃子の王将」では、調理場側のカウンターと壁材に大理石が使われています。ここに使われているのは、富山県市町村会館の床材としても利用されているアンカラベージュ（エジプト産）です。

ウミユリ・ウニの仲間などの棘皮動物、スピリファーやリンコネラなどの腕足動物、オウムガイやアンモナイトなどの仲間の化石を観察することができます。ベレムナイト（筆石）の化石ではないかと思われる直線状の殻と、頭足目の一番の特徴である隔壁を見ることもできます。



※ この写真は、「餃子の王将 掛尾栄町店」店長さんの許可を得て撮影し、掲載したものです。